

南カリフォルニアにおける嵐による洪水・土砂崩れに関する注意喚起

(ポイント)

●NWS(米国立気象局)では、南カリフォルニアにおいて、15日(日)から来週末にかけて、複数の嵐による影響を受ける地域があるとして、洪水注意報を発出しています。また、昨年1月に発生した山火事等の被災地域については土砂崩れの危険性が高まっています。

●南カリフォルニアに居住・滞在される在留邦人・旅行者におかれては、今後の雨及び洪水について、気象予報及びお住まいの地域の自治体や報道等から最新の情報を入手して安全の確保につとめてください。また、避難指示が発出された場合は、当局の指示に従い、迅速に対応してください。

(本文)

1 NWS(米国立気象局)によると、15日(日)から来週末にかけて、複数の嵐の影響を受ける地域があると予報し洪水注意報を発出しています。

お住まいの地域の最新の気象予報については、NWSのサイトや気象アプリからご確認ください。

(NWS:米国立気象局)

<https://www.weather.gov/lox/>

(画面左上の検索欄にZIPコードを入力すると、地域を管轄する気象局の情報が確認できます。)

2 昨年のパリセーズ火災やイトン火災などの山火事の被災地域では、土砂崩れの危険性があります。ロサンゼルス市では一部地域に警報を既に発出しているため、山火事の被災地周辺におかれては、自治体からの避難情報・警報に留意し、行動してください。

○ロサンゼルス郡による警報

<https://ready.lacounty.gov/rain/>

○ロサンゼルス市による警報

<https://emergency.lacity.gov/notifyla>

3 南カリフォルニアに居住・滞在される在留邦人・旅行者におかれては、今後の雨及び洪水について自治体や報道等から最新の情報を入手して安全の確保につとめてください。また、避難指示等が発出された際は、当局の指示に従い、迅速に対応してください。避難に際しては、河川の近くや、水のたまりやすい道の通行を避けるなど、十分注意してください。更に風による倒木にもご注意ください。

4 不測の事態に備えて、日頃から避難方法・避難経路の確認を行い、命を守る行動をいつでもとれるようにしてください。災害発生後には、停電、断水、車・発電機の燃料不足も発生することが予想されますので、事前の備えを行ってください。

(参考)

気象予報のサイト

AccuWeather

<https://www.accuweather.com/en/us/los-angeles/90012/weather-forecast/347625>

The Weather Channel

<https://weather.com/>